

(別表第1の4)

## 目標達成計画

事業所 グループホーム春のうらら

作成日: 平成 22 年 11 月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	33	医療連携について、職員間又は看護師との意識の統一が万全でない。伝達方法も申し送りノートや口頭で、指示が明確でない。	全員の意識の統一を図る。	看護師を中心とした医療連携をどのような形で取り組んで行くか具体的なマニュアルを作成する。方向性を統一する為の話し合いを職員全員と看護師で行う。	10 か月	
2	34	急変や事故発生時の訓練を行っているが不安がある。	定期的な訓練を重ね、急変時すべての職員が落ち着いて対応できるようにする。	定期的に心肺蘇生法などの勉強会を行い全員が習得する。看護師による急変時の対応の勉強会を行う。	6 か月	
3	4	運営推進会議で公民館長様が公民館の行事活動を知らせてくれるが2階の為参加できていない。	定期的に行事に参加して地域の方との交流を図る。	初回は、歩ける利用者だけでも参加して少人数から地域に溶け込んで行くようにする。状態により車椅子の利用者が参加できないか検討して行く。	6 か月	
4	45	毎日入浴されている利用者もいる。入浴拒否の強い利用者があるので、楽しんで入れてない。	入浴が楽しいと思って入浴して頂けるように工夫する。	温泉の入浴剤、季節的な物などを入れたり、何処の温泉(入浴剤)かをのれんに書き、また個々にあった工夫をし、楽しんで入浴できるようにする。	3 か月	
5	47	薬が大切であること、きちんと服薬することの重要性は理解しているが内容について理解に個人差がある。	利用者の病名、定期的に服用している薬の注意点などを全員が把握できる。	現在、服用している薬の内容を記録ファイルにはさみ、確認しやすいようにする。受診などで、一時的に薬の処方があった際は、受診した者が確実に日勤者に伝える。または、付き添った者が記録に記入する。	3 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

## サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		( ↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他( )